

# 2019年度 審判部の各種活動報告

審判部活動報告

## サッカー大会への審判派遣実績

	種別	開催日	開催場所	大会名	派遣者数
1	女子	4月6日	中台球技場	U15女子県大会	3名
2	1種	5月19日	中台球技場	東部五市サッカー大会	9名
3	女子	5月26日	中台球技場	シニア女子サッカー大会	4名
4	1種	7月7日	中台体育館	社会人フットサル大会	9名
5	1種	10月26日	仁川(韓国)競技場	韓国交流サッカー大会	1名
6	3種	11月2日	中台球技場	成田市文化祭(若獅子杯)大会	7名
7	1種	12月15日	中台競技場	ドリームサッカー大会	4名
8	1種	1月12日	中台球技場	チャンピオンシップサッカー大会	3名
9	2種	2月8日	中台球技場	成田市高等学校サッカー大会	4名
10	1種	3月1日	中台球技場	ウェルコ成田杯サッカー大会決勝	3名



### 【 ご連絡 】 リーグ戦審判募集について

審判部ではNFA主催サッカーやフットサル大会、年間のリーグ戦に審判派遣を行って大会を盛り上げてまいりました。

審判はサッカー選手とは違う醍醐味がありますのでサッカー大会を審判の立場で参加いただける方「NFA主催のサッカー大会審判を募集」させていただきます。

自薦、他薦、女性の方でも結構です。審判を始めたばかりの方には丁寧にご指導いたします。2級など上級審判を目指す場合は千葉県サッカー協会審判部とも連携可能です。

ご連絡先は下記となります。よろしくお願いいたします。

審判部「林」まで。電話番号:080-5439-3443

## 【2019/2020年の競技規則改定について一部ご紹介いたします】

### 第8条 - プレーの開始および再開

#### 1. キックオフ - 進め方

・コイントスに勝ったチームが、前半に攻めるゴールか、またはキックオフを行うかを決める

#### 2. ドロップボール - 進め方

・新しいドロップボールの進め方は、両チームの選手を呼ぶことなく1人の競技者にボールをドロップすることになる。他の(両チームの)競技者は、少なくとも4m(4yrd)離れていなければならない。ドロップ後、プレーは“普通に”行われる。つまり、ボールを相手チームに返すことはない。プレーが止められたときボールがペナルティーエリア内にある、あるいは、最後にボールに触れたのがエリア内であった場合、ボールは守備側チームのゴールキーパーにドロップされる。それ以外のケースでは、最後にボールが触れられた場所で最後にボールに触れたチームの1人の競技者にボールはドロップされる。

### 第12条 - ファウルと不正行為: 手や腕でボールを扱う

#### <ハンドの反則>

ボールを手または腕で扱う競技者が手または腕を用いて意図的にボールに手で触れる行為はボールを手で扱うハンドの反則である。

・下記の通り、これらの基準が示されたことによりハンドの反則がより明確になりました。

【意図的ではなく(偶発的に)手や腕にボールが触れた-ハンドの反則となる状況】

手や腕を使用することを極力制限したサッカーでは、例えば意図がなく偶発的であってもボールが手や腕に触れて直接得点となったり得点の機会を得たりすることは受け入れられないものです。

加えて、手や腕が「肩の高さより上にあつた場合」や「肩から大きく伸ばされている場合」、更には、肩より高くなくても「手や腕を用いて体を不自然に大きくしている場合」にボールが手や腕に触れたならば、ハンドの反則を犯していることになります。

また、「手や腕を肩より高く上げる」ことが「自然」な位置と考えられることは稀であり、スライディングをするときを含め、競技者は手や腕をその位置に置くことで「リスク」を負っていることになります。

ただし、競技者が意図的にボールをプレーしたのち、ボールが競技者自らの手や腕に触れた場合はハンドの反則にはなりません。

【意図的ではなく(偶発的に)手や腕にボールが触れた-ハンドの反則とはならない状況】

通常、競技者自身、また近くにいた他の競技者の頭または体(脚・足を含む)からのボールが手や腕に向かってきた場合、ボールとの接触を避けることは不可能であることが多いためハンドの反則とはなりません。ただし、既に手や腕が「肩の高さより上にあつた場合」や「肩から水平方向に大きく伸ばされている場合」、更には、肩より高くなくても「手や腕を用いて体を不自然に大きくしている場合」に、近くにいた別の競技者の頭または体(脚・足を含む)からのボールが手や腕に当たった場合はハンドの反則となります。

また、競技者がスライディングなどで体を倒し、体と地面の間に手や腕を置いて体を支えるのは自然なことであるため、この状態でその手や腕が体から横または縦方向に伸ばされていた場合を除き、ボールが手や腕に触れたとしてもハンドの反則とはなりません。

詳細につきましてはJFAおよびNFAのHPにてご確認お願いいたします。

<http://www.ifa.jp/laws/>

<https://www.narita-fa.com/H31/2020-rule.pdf>